



11月7日から始まったろくろ実習が先日終了しました。
南木曾ろくろの職人さん3名が講師としてご指導くださいました。
まずは見て学ぶところから。手元をじっくり観察します。



ろくろ実習期間中は個人製作を一旦中止して、ろくろのみ取り組みます。
黙々と真剣にろくろに向き合っていました。



たくさん練習して、コツをつかみます。
写真は側を挽いているところです。
スルスルと小気味よく、木材が形を変えていきます。



こんなに大きな平皿も挽けるようになりました！
水平を確認しているところです。



同じ形の器を挽くためには、見比べながら少しずつ刃を入れます。
同じ形のものを製作するのはとても難しいです。



ろくろ実習を受ける訓練生の背後では、木工科も含め、ろくろ実習を選択しなかった訓練生に向けて、旋盤の講習も行いました。
マンツーマンで、講師から旋盤を学べるので、質問もしやすいです。



旋盤講習後、旋盤で加工する個人製作を計画して、作業中の訓練生。
ランプシェードの傘です。素敵な製品になりそうですね。



ろくろ講習は、12月2日に品評会を行って締めとなりました。
約3週間で、70点程の製品を挽くことができました。
今後、ウレタン塗装や拭き漆をして製品に仕上げます。
充実した実習期間だったのではないのでしょうか、ろくろ実習お疲れさまでした。